

目次

概要

[どのように Codian MCU および IP PBX 間の SIP トランクを設定しますか。](#)

関連情報

概要

この技術情報は Cisco TelePresence MCU 4203、Cisco TelePresence MCU MSE 8420、Cisco TelePresence MCU 4505 および Cisco TelePresence MCU MSE 8510 製品に関連しています。

Q. Codian MCU および IP PBX 間の SIP トランクを設定する方法

A. IP PBX:

1. MCU が使用される 1つ以上のアカウントを割り当てて下さい: 両方にできたいと思えば少なくとも 2 アカウントは自動転送と会議に直接ダイヤルインします (MCU のための 1 つおよび会議 ID のための 1)。
2. MCU の IP アドレスのこれらのアカウントに呼び出しをルーティングする IP PBX の SIP トランクを作成して下さい。(詳細な使用説明書については IP PBX メニューを参照して下さい。)

MCU:

1. 設定 > SIP に行ってください:SIP 登録設定に関しては、登録を『No』を選択して下さい。SIP レジストラ アドレス ブランクを残して下さい。SIP レジストラ型に関しては、標準 SIP を選択して下さいユーザ名に関しては、IP PBX で作成された SIP アカウントの 1 つを入力して下さい。これは発呼側ユーザとして MCU がコールを開始するとき使用されます。それはまたユーザが MCU の自動転送に呼出すことを可能にします。IP PBX が認証を必要としたら Username フィールドで入る SIP アカウントのためのパスワードを入力して下さい。認証のない信頼されたピアのように IP PBX が MCU を扱う場合 (フィールドは空白を残して下さい。) 認証が IP PBX で必要となる場合ことに注目して下さい、MCU のためのすべてのアカウントは同じパスワードを共有する必要があります。SIP プロキシアドレス ブランクを残して下さい。発信 転送するに関しては、IP PBX の SIP 転送 プロトコル設定を一致するために TCP か UDP を選択して下さい。設定を保存するために**変更**を『Apply』をクリックして下さい。
2. **設定 > 会議**に行き、SIP 呼び出しに使用するべき可聴周波およびビデオ コーデックを選択して下さい。設定を保存するために**変更**を『Apply』をクリックして下さい。
3. **会議**に行き、会議を選択し、**Configuration タブ**をクリックして下さい。数字 ID に関しては MCU の SIP 設定に使用するものから異なるアカウント数を入力して下さい。**会議**を『Update』をクリックして下さい。
4. 送信コールを IP PBX に作るために、会議に参加要素を追加して下さい。アドレスに関しては、アドレスが MCU の DNS サーバから「[callee@PBX_FQDN](#)」解決可能である場合形式「[callee@PBX_IP_addr](#)」で被呼加入者の完全な SIP URI をまたは入力して下さい。たとえば呼び出し側が 2201 であり、IP PBX FQDN が IP アドレス 10.1.1.1 に「[pbx.mycompany.com](#)」なら、そして「2201@10.1.1.1」か「[2201@pbx.mycompany.com](#)」

を入力することができます。コールプロトコルに関しては、SIP を選択して下さい。エンドポイントを『Call』をクリックして下さい。

5. SIP クライアントから MCU に割り当てられた MCU 会議に呼出するために、会議 ID にダイヤルして下さい。たとえば 2200 が会議に割り当てられたら、そしてクライアントからの 2200 にダイヤルすればコールは MCU に IP PBX によってルーティングされる。

関連情報

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)